

Hananomi*Contents

- ❖ ピンチをチャンスに
園芸・給湯器解体 「循環」こそ推進力
- ❖ 共感を伝えたい
就労B型・生活介護 つながりがサポートに
- ❖ 春への展望
ポポロ・企画推進 街と共に育っていく
- ❖ 花の実を止めるな
冬の感染対策 花の実は止まらない

花に込める思いがここに
伝える～伝わる

伝えること = 伝えること
共感を伝えたい

情報の発信力・伝える努力が障がい者と花の実園への理解促進に

活動の大きな支えは、共感から得る温かなご支援の輪。情報発信の継続が、花の実園への信頼と安心感に繋がっています。～つながりが事業運営の道しるべ～私たちが働くこと・活動することで地域活性化を図ることが出来るように。毎日の充実感に幸せと感謝をかみしめながら、次へのステップを見つめています。

日々新鮮に
自分らしく！

冬剪定 藤のツル
花の実園は宝物がいっぱい



つながりの輪をリースに

就労 継続
支援 B型

一つひとつ仕事を丁寧に 仕上げは最高のクオリティで

感染拡大で幕が開けた今年度。社会全体の経済活動が縮小した影響で、全国的に障がいのある人が人が働く福祉事業所では、仕事の受注がストップ・量が減少するなど大きな影響を受けています。就労を通じた生きがいや社会とのつながりを実感する大切な機会を安定して確立し、更なる活動の幅を広げたい。就労継続支援B型では“スクラップ&ビルド”をスローガンに、利用者一人ひとりの可能性を形づくる作業の抜本的見直し・再編成を行いました。新体制でスタートした後半戦の輝きをお伝えします。



付録受注

手先を使う作業が大得意なメンバーが集結。台紙折り・冊子やポスターの袋入れ・仕上げシール貼りetc 様々な工程を一人ひとりが「一番輝ける工程」で活躍中 今後も皆で力を合わせ、より良い製品づくりに努めます。



▲ 資材搬入 意気込みが高まり やる気もみなぎる瞬間です



▼ トマトパックラベル貼り タイムな納期も集中力と治具の工夫で効率性生産性UP

毎年の風物詩となりつつある郵便局カレンダーづくり ▶

お取引先様から安心してお任せいただけるよう、ひと手間の精度に妥協することなく、一つ一つ丁寧に仕上げています。繊細な素材に注意をはらい封入まで緊張の連続、手仕事だからこそ求められる手先の器用さが光ります。



頭部保護用キルト綿裁断

縫製 防災頭巾製作

受け継がれてきた規格と安定した品質で年間を通して習志野市内の子供たちへ安全を届けています。



エリア新聞配達

身近な地域密着情報を足取り軽く・手配りで、1軒ずつポスティングしています。

感謝の花束を

長きにわたり海浜霊園売店のスタッフとして運営を支えて下さった、志津 緑(しづみどり)さん。このたび11月をもってご退職。いつでも優しく利用者に寄り添い、穏やかな笑顔でサポートいただきました。心から感謝の気持ちを込めてお世話になった売店担当の利用者から、お花をプレゼントしました。

葉牡丹
花言葉は「祝福」「愛をつつむ」



習志野市を応援
ふるさと納税返礼品 受付再開に向け準備中

子供用木製ベンチ 花の実園のウリと強み

「仲間が撮る仲間の一枚」



撮影：泉水哲也

生活 介護

チームワーク+笑顔の気働き=幸せの波及効果に

周囲をみるみる元気にしてしまう、エネルギーあふれる生活介護のメンバー。互いを思い助け合い、活動するチームワークが自然な気働きの優しさに。「人が好き」そんな広がり輪の中心に、いつも笑顔が輝いています。～感性の豊かさを造形して表現する～活動の中に楽しさ益す増す「挑戦を」。

Topics

2021 ちぎり絵カレンダー
生活介護アートグループ共同制作



*曆本体のみ(卓上用)もご用意しています

彩り豊かな毎日を温かな気持ちでお過ごしいただけますように、そんな思いを込めたカレンダーが完成しました。～皆様からのご注文お待ちしております～

創作 ご覧になる方が楽しめる工夫を 新ジャンルのちぎり絵制作に挑戦中

月間作品&カレンダー・来年度アートフレンズ展に向けて、レトロゲームや世界遺産等、これまでとは一風変わった独創性ある分野の作品テーマにも取り組んでいます。

音楽 やわらかな響き・やさしい音色 魅力あふれるトーンチャイム

チャイム1つに1つの音・一人ひとりが自分の音を奏でます。腕の振り方で音の表情も出方も変わる素直な楽器。ふぉ～ん♪とても綺麗な音色は、気軽に音楽体験を一層楽しいものに。練習を重ねている楽曲は「いつか王子様が」「ジッパディードウダー」。誰もが聴いたことのあるディズニー音楽、短い曲の中でも感じる物語性が心地よいハーモニーの源泉です。年末のお披露目や発表の機会に向けて、素敵な音を奏でられますように。手話ソングも継続して、一生懸命練習しています。

外 集めた落ち葉は腐葉土づくりへ 園芸班との協力作業

リアカーを引いて、福祉センター内・秋津公園の落ち葉拾い。熊手で落ち葉を集める班・袋に入れる班それぞれが役割を分担し、効率よく作業に取り組んでいます。体を動かす心地よさもプラスの相乗効果に。

畑 今年は冬野菜に初挑戦 土づくりから始めています

夏野菜の収穫が終わり、畑を休ませ土づくり。協力して畑を耕し、根っこや小石等を取り除き、ふわふわの土に。目標はポポロで野菜販売できるように、皆で頑張っています。

News

広報習志野12/1号 表紙を飾りました

花の実園からポポロから 笑顔の輪をひろげよう 地域の絆を紡いでいこう

障がい者福祉への関心と理解を深めていただく事を趣旨とした「障害者週間」(12月3日から9日)。地域の人と交流するポポロマルシェの賑わいが広報習志野の表紙を飾りました。

～共感がつながる 未来へのステップに～
たくさんの方へ花の実園の取り組みが伝わることに更なる期待が高まります♪



私たちにポポロがある 街と共に育っていく

花の実園「笑顔プロジェクト」



ポポロマルシェ

Open

人・花・食彩 笑顔をつなぐ

物販から 交流の場へ

今年7月、新しい生活様式とともに動き出したポポロマルシェ。花の実園「笑顔プロジェクト」として、地域の皆様に少しずつ浸透し、花の実園・ポポロを応援くださる方がこんなにも沢山いらっしゃることを改めて実感しています。

訪れたお客様が「楽しかった！美味しかった！」とまた来店くださるように、暮らす街で季節ごとに採れる野菜に笑顔と花と心を添えて。今はすっかり秋から冬に衣替えの店先は、心も体も温めてくれる食彩があふれています。

ダイレクトに気持ちが伝わる接客、お客様に学ぶマルシェには、意欲的に積極的に利用者が活躍する場が広がっています。誰もが「人が好き・ここが好き・ここが動く」。

マルシェの開催を通して「笑顔も声も響き合う、心通じる出会いと交流の場」を届け続けて参ります。とっておきの水曜日 ポポロマルシェで会いましょう♪

遠くて近い 気持ち つながる

秋の上野村 特産品フェア

友好都市 上野村を旅しよう



習志野市と友好親善関係にある群馬県上野村。

10/21 毎年さくらまつりで大好評のしいたけ・猪豚フランクなど車に満載の特産品とともに、上野村からスタッフ3名がポポロへ応援に駆け付けてくださいました。早朝5時現地出発▶▶一路花の実へ大自然の豊かな恵みに育まれた農産品の数々とスタッフの温かさ上野村の魅力があふれ、マルシェの集客も大幅にアップ。小さな村と小さな市、相互の活性化で街も元気に賑やかに。次回フェア開催へのリクエストも多数寄せられ、大きな笑顔の輪がひろがっています。習志野から3時間ちょっと。心地よいせせらぎの音・美しい山々に囲まれた村時間の癒し、木漏れ陽に深呼吸して心も体も軽やかに。～花の実園もキャンプ&温泉旅行で、自然に人に魅了されています～是非、訪れてみてくださいね♪



買い物の合間に憩いのひと時を

森の恵み・村の魅力が笑顔に特産品に詰まっています



四季折々 上野村フェア開催決定



新鮮・安心・お得・納得・近くて楽しい♪ 個性豊かな野菜たち

サポーター農家さんが支えてくれています

生産者の思いを産地直送



生産者の愛情を全身でずっしり受け止めます

収穫の感動をお客様へ



マルシェを応援くださる心強いサポーター農家さん、谷津にある「みんなのお店」。季節の旬・毎週の旬をポポロのために種まきから育てて下さっています。契約レストランへ提供するオシャレな野菜や初めて出会う品種など、仕入れが楽しみ。農家さん直伝、時短・簡単・めっちゃ旨レシピはお客様との会話のきっかけにも繋がっています。

上野村・フードバンクちば・あきつ園、たくさんの協賛とお力添えに支えられ、顔の見える安心安全をお届けしています。

11/24 千葉の農家さんがマルシェ用に育てて下さった冬野菜をメンバーが現地収穫。大根も丸ごと葉つきが鮮度の証。生産者の思いを産地直送、採りたての野菜づくしフェアでますます活気づく賑わいに。

12/9 大根フェア第2弾開催～美味しさ楽しさ袋詰め～

花の実園だからこそできる！地域交流を担う福祉拠点

変わってはいけないものを守りたいから 私たちは変わります

木の温もり・季節の風・あれこれ集めて、居心地の良い空間を作っています。

～訪れる人をいつも優しく包み込む～ ワクワク感+楽しい空間=ポポロ

マルシェを通して見て来たポポロ活用法「物販から交流の場へ」地域の人が集い、ちょっと気軽に立ち寄り、ひとやすみ。2020年 社会が大きく変化し、私たちの生活や活動を取り巻く環境も変わりました。これからの時代に求められる地域活性化の形。かけがえのない社会資源として『誰もが地域で自分らしく暮らせる共生社会の実現を目指して』愛される花の実園であり続けたい。地域に溶け合い・求められるものに応じていくバリエーション豊かな企画と活動の多様性を、ポポロを拠点に地域へ発信・貢献してまいります。

令和3年度(2021年) 花の実園さくらまつりの開催について

毎年4月に開催しております「花の実園さくらまつり」。

令和3年度は、これまでのような多くのお客様が来場され、模擬店・ステージイベントなどをお楽しみいただく形式での開催はたいへん残念ながら見送らせていただくことと致しました。

現状の新型コロナウイルス感染状況を総合的に判断し、このような苦渋の決断をさせていただきました。

さくらまつりを楽しみにして下さっている皆様に、本年度に続いて来年もお会いすることが叶わず、心よりお詫び申し上げます。たくさんの方と直接お会いして、交流してこそ得られる通じ合う心を育む

「さくらまつり」は、花の実園の大切な社会貢献活動の柱です。

来年4月は、形を変えて桜のある地域特性を活かした自由にくつろげる新しいスタイルでの開催を検討しています。

また、コロナ禍が落ち着いたのち、再開できる状況が訪れることを心から願い地域に根差した笑顔の輪をひろげる新しい催事のあり方・その実現に、今後もこれまで以上に愛される「今、私たちにできる活動」に真摯に取り組んでまいります。

街のお花見スポットに♪

花の実園に咲く桜を皆様に楽しんでいただけますように。そんな思いを込めて、桜並木の下には今、春待ち花壇を整備しています。ポポロ「風のテラス」でリラックス、花の実園の庭で撮影なんかもいいですね。

のんびりくつろぐ・憩いのスペース いつでもどうぞご利用くださいね♪



春への展望

期待の声を形に

目指す未来に 舵を取れ

企画推進委員会

今年も気づけば年の瀬。イベント企画は感染拡大防止に配慮し自粛せざるを得なく、とても悔しい1年でした。皆さんから「来年の宿泊旅行は？」「園外活動は？」行事を心待ちにされている声が届いています。次年度に向け、従来の大規模人数から小編成グループで。密にならない形での実施を検討しています。～ 楽しみを作り出す・動き出す新年度へシフト ～



花の実園で働く毎日 楽しんでます

新たな出会いと深まる絆 New Staff

この秋 共に歩む即戦力☆職員3名が仲間入り

どうぞ宜しくお願い致します

※写真左から

伊藤 ゆり いたうゆり
〔生活介護〕

岡田 裕美 おかだゆみ
〔生活介護〕

柏倉 美喜男 かしくらみきお
〔バスドライバー・園芸〕

元気の良さパワーアップ 明るさもバージョンアップ 安全運転&園芸 頑張ります

ポポロでは、すべてのお客様に安心してご利用いただけますよう、精一杯のおもてなしとマスクの着用・トレーでの金銭授受・手指消毒・ソーシャルディスタンス等の感染防止対策をもって、皆様のご来店をお待ちしております。

元気を底上げ！

健康だより



花の実を止めるな！

一層気を引き締める冬と心得たいですね

～ 医務衛生委員会 ～



ポポロ Welcomeリース

冬の感染症を防ぎましょう！

基本の感染対策 + インフルエンザ対策も万全に

これからの季節に流行する感染症はインフルエンザ・感染性胃腸炎、今年は新型コロナウイルス肺炎も。これまで経験したことのない程の感染力と重症化リスクの猛威に、現在取り組んでいる対策も上手く対応出来ていると思います。更なる冬対策はプラス保温と保湿がポイント。手洗い・消毒・うがい・マスク・三密（密集・密閉・密接）回避・こまめな換気で体調管理を万全に。

予防接種はインフルエンザ重症化に効果的

（体質的に接種が難しい人は除きます）



抵抗力・免疫力をつけましょう

毎日の体温測定・極力マスクを外さない・外出は最小限に。体を温めるバランスのとれた食事とたっぷりの睡眠で体力をキープ。



昼食もソーシャルディスタンス

食事時間を前半・後半に設定、対面を避けて着席＝密を回避しています。これからも継続して対策の徹底を。

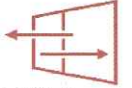
対策の基本「うつらない・うつさない」

手洗い・手指消毒・マスクの着用が基本のキ



換気のコツ 窓開けは対角線に5cm程度

コロナウイルスは乾燥に強く、空気中を浮遊しています。適度な湿度40～70%を維持するように室内調節を。これからの寒い時季でも換気が大切。窓は対角に開放すれば早く効率的に空気の入換えが出来ますよ。



感染性胃腸炎「菌を付けない・増やさない・やっつける」

調理器具は洗浄・消毒で清潔に。

加熱調理は中心温度85-90度・90秒以上を目安にして。汚物はマスク・手袋を着用して直接触れない処理方法、汚れた場所は塩素系漂白剤で消毒を。



2020年度の歯磨き教室は中止

感染拡大の現状から今年度の実施は中止となりました

花の実は止まらない

まだまだ先は見えませんが利用者様・保護者様・職員

オール花の実で来年も 頑張る **モウ～**



冬まるかじり

栄養だより

師走の食文化 ～ 食事はカラダに美味しい贈り物 ～

今年の冬至は12月21日(月) なぜ？ かぼちゃを食べる？ 柚子湯に入る？

黄色は邪気払い・魔除けの色と云われ、無病息災の願いが込められています。寒さが一段と強まる季節でも、太陽は少しずつ力を増してきます。冬の作物は、体を内から温めてくれる作用が豊富！もちろん旬のめぐみの美味しさ・栄養価も満点です。かぼちゃ南瓜(なんきん) にんじん れんこん だいこん こんにゃく きんかん etc

「ん」のつく食べ物で運氣(うんき)もUP 冬至＝湯治 柚子湯で融通♪

大晦日には細くて長い蕎麦にあやかって・・・新年は明るい見通し♪よろこ(ん)が

食材から力をもらう食養生でしっかりと冬備え。どうぞ皆さま佳い新年をお迎えください。



体を温める冬野菜
マルシエでGET

編集後記

花の実って何かイイ♪

その何かを大切に♡「伝える」から「伝わる」編集を心がけています。季節を歩む草花にまごころと優しさを添え、つながりのきっかけづくりを織り交ぜて。冬号のページをめくるたび、ほっこりにっこり・ついつい読みたくなるような、期待感と安心感を。`何だか楽しそう！花の実って何かイイ♪` そんな雰囲気をお届けできたら嬉しいです。



これからも関わるすべての方々に

笑顔の花が咲きますように

広報委員 山田広美

花の実だより 2020 冬号



発行日 令和2年12月15日

発行者 社会福祉法人習愛会 花の実園

〒275-0025 千葉県習志野市秋津3-4-1

(総合福祉センター内)

TEL 047-451-3921 FAX 047-451-3922

info@hananomien.jp

HP <http://www.hananomien.jp>

facebook @hananomien1983

花の実園

検索



～ 年度総まとめ&新年度へのバトンリレー

次回春号は3月中旬頃発行予定です ～ どうぞお楽しみに♪

～ 一人ひとりの輝きをもとめて ～
花の実園